

第34回総会議案書
 発行 公団大島6丁目団地自治会
 自治会事務所 3号棟集会所
 (3636-6470)
 開設時間(午後1時~5時)
 ホームページ: http://www.6-dan.com

ⓐ **公団住宅大島六丁目団地自治会**
みんなの会報

**安心してくらせる団地のために
 活発な自治会活動を**

**2005年度(第34回)
 自治会活動方針(案)**

私達の大家である「都市基盤整備公団」は、昨年7月1日より「独立行政法人都市再生機構」に変わりました。家賃改定の3年ごとの見直しはそのままになり、管理の民間委託の拡大が進められ、住棟単位での売却も計画されています。私達の団地生活も、独立行政法人化により、さらに厳しいものになるのではないかと不安をよびます。すべての居住者が、安心して住みつけられるためにも、よりよい住宅環境を強く求めます。

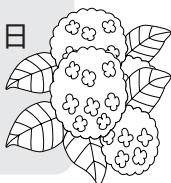
私達自治会は、これまでの経験と実績を生かし、災害対策・共同生活上のモラル・ルールの遵守・青少年対策・高齢化問題等々を含め、みなさんの声を大切に、さまざまな視点から検討を加えて、大島6丁目団地に住んでよかったと思えるよう、みなさんと共にがんばりたいと思います。

公共住宅を守り、安心して住みつけられる大島6丁目団地にするために

- 1、「独立行政法人都市再生機構」に対し、公共住宅を守り団地管理の向上を強く求めます。
- 2、家賃の3年ごとの値上げを中止し、収入に応じた家賃制度の確立を求めます。
- 3、現在適用されている、家賃特別措置の継続と拡大を求めていきます。
- 4、高齢者向け優良賃貸住宅供給拡大と、これらの住宅が2、3階に集中しない様求めます。

安全で住みやすい団地生活をめざします

- ・修繕問題・環境問題等の対策を進めます
- ・機構に対し、計画的修繕の早期実現と修繕枠の拡大を求めます
- ・全棟的に進められる外壁修繕工事早期実現を要望します
- ・共用部分の修繕の拡大を求めます
- ・共益費の運用計画について話し合います
- ・リニューアル住宅工事について改善を求めます
- ・団地生活のモラル向上と、ルール確立をすすめます
- ・緑豊かな団地になるよう樹木を大切にします
- ・一斉清掃を実施します
- ・団地内美化、団地内共用部及び、歩行中の禁煙を呼びかけます
- ・団地内粗大ゴミ不法投棄防止対策を求めます
- ・ゴミ置場やダストシュートの適切な使用を呼びかけます
- ・安全な団地、車両侵入、不法駐車対策を求めます
- ・来客用駐車場の運営管理を引き続き行います
- ・集合住宅の基本的なマナー遵守を呼びかけます
- ・生活騒音の注意・ペント問題・自転車・バイクのいたすら防止対策を求めます
- ・バイク置場の増設を求めます
- ・防犯パトロール隊を作り、江東区、警察に協力し犯罪防止につとめます
- ・災害対策への取組について
- ・広域避難場所指定団地であることを認識し、関係機関と連携を



2005年度の主な自治会行事日程

納涼団地まつり	8月6日・8月7日
ドイツの話とフリーマーケット	9月
敬老の集い	10月2日
総合防災訓練	11月13日
もちつき大会	12月11日
クリスマス会	12月23日
歳末パトロール	12月26日~29日
新年会	1月22日
春の企画	3月26日

強めます。

・災害協力隊の強化・防災対策委員会充実・ボランティアを募集します

・防災用具の整備・点検管理を行い、備蓄品を購入します

・総合防災訓練を行い、防災意識向上につとめます

・「ろくだん防災通信」を発行します

・各棟の中廊下、オートバイ・自転車等品物を置かない様強く呼びかけます

・災害被害・水漏れに備え、保険の任意加入を呼びかけます

・地域社会で充実した団地をめざして

・防犯・防災・交通安全等各団体と関係強化し、健全育成協議会(非防協)、学校等に対しては地域での役割を果たし、情報交換をはかります

・青少年が企画立案出来る活動を実施させます

・リサイクル運動の定着と充実をはかります

・家庭ゴミの減量運動を行います

・資源有効活用事業を行います(古紙・空力ン・ビン・ペットボトル)不用オートバイ・自転車は必ず各自の責任で整理を呼びかけます

・団地内不用品交換を呼びかけます

・灯油共同購入を行います

・団地生活のつながり、関係機関と連携を深めます

・第35回納涼団地まつりは8月6日、7日開催します

・小学1年生・新成人へのお祝いを続行します

・鯉のぼり揚げ、フリーマーケット・もちつき大会・クリスマス会&イルミネーション・健康に関する講演会・ゴミフリ団子作り・新年会・敬老の集い等を開催し、青少年等にも参加を呼びかけます

・区行政機関の委託事務を行い居住者との連携強化につとめていきます

・関係諸団体と連携・協力関係を推進させます

・機構・住宅管理協会・J-S日本総合住生活(株)との連携を推進させます

・全国公団住宅自治会協議会、東京23区自治会協議会、大島地区自治会連合会、大島町会連合会、大島地区青少年対策委員会(二大小四大小、二大中、ショツピングセンター、青空市、野菊の会、各サークル等、関係諸団体と協力関係を強化させます

・全国自治協会の統一

自治会活動の充実と発展のために

- ・全居住者が参加出来る自治会活動をめざします
- ・新入居者へ自治会の説明と、会費納入を促します
- ・自治会における個人情報保護に関する規定を定めます
- ・自治会ホームページを引続き運営します
- ・会報を発行し、ポスター

行動日赤募金赤い羽根、歳末たすけ合いの協力を呼びかけます。各種団体への役員の推薦を行います。

等わかりやすく、掲示にも工夫をこらします。棟単位での活発な自治会親睦交流活動を奨励します。

・会員の期待と信頼にこたえられる自治会活動をすすめます

・各専門部への協力者を募集します

・棟代表者会議・幹事会・各部会運営を強化します

・棟代表の定数確保へ全力がかります

2004年度 活動経過報告

一般報告

事務局長 盛 正興

大島6丁目団地自治会の、2004年度一般活動報告をさせていただきます。

自治会にとって、昨年度と違ったことは、自治会事務局に2名の会員居住者の女性の方が、専従者として働き始めたことです。日曜・祝日・金曜日を除く午後1時から5時まで

第34回団地まつり
7月31日、8月1日
機構東管理センター

で、今年度も引き続き交代で、自治会の事務雑務をこなしていただいています。

さて、別掲の各専門部以外の昨年度の主な活動には、次のようなものがあります。

34回団地まつり
7月31日、8月1日
機構東管理センター
防犯防災部の活動報告では詳しく触れられ

この定例懇談会

9月2日
敬老のつどい

10月3日
総合防災訓練

11月14日
もちつき大会

12月12日
自治会新年会

1月23日
外壁工事について機

構との話し合い

2月15日
日帰りバスツアー

3月23日
リサイクル還元品会

員配布

4月3日

ていませんが、昨年度の自治会の防災訓練は、例年と違って特色のあるものでした。中央広場での寸劇風の転倒家具下敷きになった人の救出訓練もさることながら、特に5号棟の内部で行われた発災時を想定した屋内訓練は、城東消防署大島出張所所長の言によれば集合住宅の防災訓練としてはわが国初めての試みではないかとのことでした。

他方地域においては近隣町会・自治会との緊密で友好的な関係を維持しつつ、一大小、四大小、二大中の行事においては互いに協力した行動をとるにしました。特に二大中においては、創立50周年という記念すべき年に当たり、PTA学校に協力して記念行事成功に

助力いたしました。大島地区14団地の自

治会が結成している、自治会連合会の活動も含め地域における活動には次のようなものがあります。

大島地区自治会連合会
5月19日
教育3団体総会・懇親会
5月21日
団地ショッピングセンターとの定例話し合い

会則（会計細則）改正（案）

自治会会計細則によると、自治会の手元金すなわち通常資金は5万円以内となっておりますが、細則自体30年前の昭和46年に作成されたものであり、現在でも場合によっては手元金が5万円を超えることがあります。従って、限度額を10万円に改正したく、ここに提案いたします。

細則 第3条 (5)項
預金の名義は自治会とし、(中略)
通常資金は10万円以内に限り(以下略)

6月16日
大島北部地区健全育成協議会
6月22日
3丁目自治会との懇談会
6月24日
江東区民まつり大島地区大会
9月18・19日
二大中50周年記念式典
10月30日
自治会連合会ふれあいスポーツ大会

11月7日
大島地区5団体合同新年会
1月14日
自治会連合会研修会
3月14日
江東区においては、各地区に町会連合会はあるのですが自治会連合会があるのは大島地区だけです。それだけに江東区より助成金を受けて活動する自治会連合会の活動にはゆるがせにできないものがあります。私たちの自治会が参加している自治会連合会の活動は、上記の行事以外に昨年8回の常任理事会、2回の理事会が開催され、私たちの自治会はそのすべてに参加し、主導的立場を取って活躍いたしました。

5号棟で行われた、高層集合住宅の屋内防災訓練



第34回団地まつり
上の写真は、初の試みの「ゴミ分別回収センター」



す。私たちの自治会が積極的に発言してこの団地に住む居住者の声を自治協の活動に反映してもらいたいものと思えます。今年の暮れか新年早々には年賀状代わりの家賃値上げ通知が私たちの手元に届いているはずですが、その前に家賃値上げ反対ではなく、家賃値下げを自治協と一緒に機構に要求していきたいと思えます。活動報告から少し外れましたが、私たちの自治会が内部ではいろいろな行事の企画実行を、そして対外的にはさまざまな地域活動への参加や他団地自治会との連携・協力活動等々ができるのは、年間を通じて開催された13回の幹事会、12回の棟代表者会議、13回の事務局打ち合わせ会議により支えられてきました。さらには、会員の皆様からの会費収入という財政的なバックアップがあつてこそ本当に多岐にわたる活動がやっております。

その会費収入が2004年度は決算で見るとおり2026世帯分の会費しか集めることができません。5年前の1999年度は2400世帯分の会費収入があつたのにそれをピークに年々

徐々に減少しています。現在空き家が何戸あるかわかりませんが、仮に最大で300戸あったとしても会費納入率は80%をやや下回りまです。会費を納入している世帯が2400世帯から2026世帯に約370世帯減つたということは、1999年以来2000年・2003年と2度の家賃値上げを受けて古くからの居住者がほぼ370世帯転出したことを暗示しています。げんに昨年2月に実施した家賃アンケートの結果では、2年前のそれと比較しても世帯主の年代別構成比率を見ても40代50代の世帯主の世帯が激減しています。転出した後新しく入居された世帯が会費を納入していただけていたからこれほどの落ち込みはなかつたと思われまは、何はともあれ私たちは自治会の多様な活動は財政的な裏づけがなければ実行できないわけですから、今後この問題が今年度以降大きな課題になると思われます。

これら一連の自治協を中心とした活動は、大家が公団から機構へと変わり民営化へ一歩近づいた現在、ますます重要性を増しています。

3月13日
23区自治協総会
3月6日
23区自治協学習交流会
12月2日
23区自治協開募大会
3月6日
23区自治協学習交流会



敬老のつどい

広報部活動報告

部長 羽田野修一

1、6月・4頁、9月・4頁、12月・4頁、1月・2頁、4月・2頁、5月・2頁の「みんなの会報」を発行しました。とくに新年号はカラーページでの発行となり、注目されました。都市再生機構の誕生・大家が変わる事で、居住者にはどういった影響が出るのか、などを会報で伝えました。

2、自治会のホームページは、ガイドラインにもとづいて管理・運営をしています。他の自治会からもリンクしてくるなど、インターネット上での広報活動に威力を発揮しています。

3、会報は、機構関係者、近隣の町会・自治会関係、学校関係などにも配布し、6丁目団地自治会についての理解を進めています。

3、会報は、機構関係者、近隣の町会・自治会関係、学校関係などにも配布し、6丁目団地自治会についての理解を進めています。



青少年・文化部活動報告

部長 南 章子

4月 鯉のぼり揚げ
晴天の中、鯉のぼりを揚げました。今年も団地に住んでいる子供さんと、パパ・ママと一緒に楽しく揚げるこゝが出来ました。

7月31日(土) 団地まつり
子供みこし、山車、スイカ割、ストラックアウトゲーム、お楽しみ抽選会に協力しました。

10月24日(日) 秋のフェスティバル(シヨッピングセンタール共催)
自治会では、みそ田楽を居住者に還元しました。フリーマーケット20店、その中で自治会のお店も開きました。居住者から、フリーマーケットを又やってほしいと、好評でした。

12月12日(日) もちつき大会
12月23日(木) クリスマス会
3号棟集会所でジュニアリーターのお兄さんお姉さんと楽しみました。今年はイルミネーションを中央広場時計台の所にかざりました。居住者からとても好評でした。

新成人、新一年生のお祝をしました。



生活・環境部活動報告

部長 木村 敬子

1、ごきぶり団子作り
6月5日「ごきぶり団子作り」に約25名が参加。環境づくりに効果が期待されています。

2、区一斉清掃デー
9月12日、区内一斉清掃デーに多数の人が美化運動に参加

3、大気汚染測定
6月に測定を実施。環境問題に今後も取り組んでいきたいと思っています。

4、青空市・何でも相談所
住民に信頼され、親しまれる青空市でありたいと思っています。月2回の「何でも相談所」をご利用下さい。

5、灯油の販売
他団地との共同購入で安く、安定した価格の提供に努めます。

6、リサイクル活動の普及
粗大ゴミを再利用するなどそのための情報交換コーナーをご利用下さい。

7、ゴミ対策の強化
「ゴミ置場を暗証番号で施錠してから1年になります。減量、粗大ゴミ放置など今後課題も多く残しております。

8、健康に関する講演会
3月12日「みんなの健康講座」を開催。テーマ「介護保険についてのお話」の講演には身近な制度を少しでも理解したいという参加者の姿が見受けられました。

9、花壇づくり
3号棟前の花壇に春を告げるカタクリの芽が少し出てきました。花壇づくりを楽しみませんか。

10、高齢者及び体の不自由な人のための支援
他の団地で行なっている支援活動のあり方を参考に今後に向けて取り組んでいきたいと思っております。

防犯・防災部活動報告

部長 齊藤 康則

防犯・防災部は、平成16年度において、次の活動を行いました。

1、監視・パトロール及びボスターの掲示
(1) 春の交通安全運動 (平成16年4月6日～15日)

(2) 春の地域安全運動 (6月16日～20日)

(3) 夏季パトロール (7月21日～8月30日のうち、10回)

(4) 秋の交通安全運動 (9月21日～30日)

(5) 秋の地域安全運動 (10月11日～20日)

(6) 秋の防災予防運動 (11月9日～15日)

(7) 歳末パトロール (12月26日～30日)

(8) 春の防災予防運動 (平成17年3月1日～9日)

2、調査活動
(1) 大島周辺犯罪事件発生実態調査(城東警察署協力)

(2) 大島地区火災発生実態調査(城東消防署協力)

(3) 春の火災予防運動 (平成17年3月1日～9日)

(4) 大島地区火災発生実態調査(城東消防署協力)

(5) 大島地区火災発生実態調査(城東消防署協力)

災害協力隊・防災対策委員会

平成16年度災害協力隊・防災対策委員会は、下記の活動を行なった。

1、災害協力隊中央会議の開催

(1) 運営本部組織の委

(2) 平成16年度の各号

棟の班長・協力者を4月のフロア会議等で確認及び補充した。

2、防災対策委員会の開催

(1) 総合防災訓練の実施に際し、2回の委員会、2回の幹事会を開催した。

(2) 防災用品の維持管理及び備蓄品として

食料品、飲料水、凝固剤を決定した。

3、「ろくたん防災通信」の発行

2回発行するとともに、号外として総合防災訓練の呼び掛けを行なった。

